



# ハチトラップを設置！昨年148匹を上回る 315匹のスズメバチを駆除しました！

比奈知ダム管理所では毎年、女王バチが巣を作り始める4月中旬から下旬に、貯水池周辺にハチトラップを仕掛け、ハチの巣ができるのを防いでいます。スズメバチは軒先や壁の隙間などどこにでも巣を作り、7～8月は特に攻撃性が強くなりますので、注意が必要です。

## ハチトラップの作り方

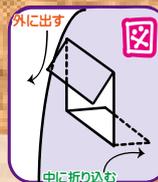
2リットル、もしくは1.5リットルの空のペットボトルを使います。

### 【誘引液】(10本分)

- 日本酒・・・3,000ml
- 穀物酢・・・1,000ml
- 砂糖・・・1,250g
- 葡萄ジュース・・・1,000ml

### 【作り方】

空のペットボトルの上部4箇所に縦3センチ×横2センチの長方形型の印をつけ、図のような侵入口を作ります。そこによく混ぜた誘引液を入れれば完成。



R2.4.27 設置 (5カ所)

## 設置場所



- ①左岸 東屋の藤棚
- ②左岸 流木処理場
- ③右岸 大谷公園
- ④右岸 遊歩道入り口
- ⑤右岸 やなひろ公園

## 結果発表～！！

オオスズメバチ...48匹  
スズメバチ.....267匹



R2.5.19 回収 (全量)

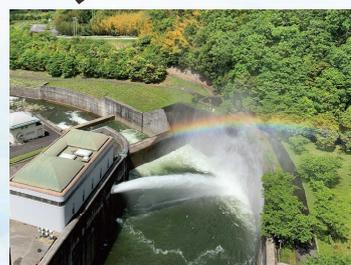


合計 315 匹の駆除に成功しました！  
中には最大5センチを超えるものも。

## フラッシュ放流を実施しました！

5月11日に青蓮寺ダム、室生ダム、比奈知ダムの名張川3ダムでフラッシュ放流を実施しました。

フラッシュ放流は、洪水期に向けた水位低下操作を有効利用してダムから放流する水を一時的に増やし、石に付着した泥や藻類を剥離させるなど河床をリフレッシュさせることで、河川に生息する生物にとって良好な環境へ改善をする取り組みです。また、ダム貯水池内に貯まった土砂(約250m³)をダム下流に置き土し、下流河川へ土砂を還元する取り組みを行いました。



フラッシュ放流の様子



放流前の置き土



放流後の置き土



藻類の剥離前



藻類の剥離後